

2020年3月25日



## 国内株式市場の動向と今後の見通し ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

### 《国内株式市場の動向》

3月25日の国内株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数拡大に伴う世界景気後退への懸念が払拭されないものの、①前日の米国株式市場が、経済対策についてトランプ政権、与野党指導部ともに2兆ドル近くの規模と早期実施で大筋合意していると報じられたことから、ダウ平均が過去最大の上げ幅となるなど大幅に上昇したこと、②東京オリンピックについて、延期が決定したことで不透明感が後退し、不動産業など関連銘柄中心に買戻しの動きがでたことなどから、大きく上昇しました。日経平均株価は前日比1,454.28円高(+8.04%)の19,546.63円、TOPIX(東証株価指数)が前日比91.52ポイント高(+6.87%)の1,424.62ポイントで引けました。

### 《基準価額の変動状況》

国内株式市場の上昇に伴い、以下のファンドが前日比で5%超の上昇となっております。

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
朝日ライフ クオッツ日本株オープン	8,422	537円	6.81%
朝日ライフ 日経平均ファンド	8,379	582円	7.46%
朝日ライフ DC日経平均ファンド	20,702	1,459円	7.58%
朝日ライフ リサーチ日本株オープン	7,739	466円	6.41%
朝日ライフ SRI社会貢献ファンド	8,254	412円	5.25%

### 《今後の見通し》

新型コロナウイルスの感染者数の拡大が続く中、米国や欧州では国民に一定期間の自宅待機を強要するなど、依然混乱が収束する兆しはみられません。こうした中、世界景気や企業業績の先行きに対する警戒感は払拭されず、まだしばらくは変動性の高い展開が続くと考えます。

一方、①FRB(米連邦準備理事会)や日銀など各国中央銀行が矢継ぎ早に積極的な金融緩和策を打ち出していること、②米国における2兆ドル規模の経済対策など各国政府が大規模な財政政策を打ち出す姿勢をみせていることなどから、新型コロナウイルスの感染者数の拡大ペースが一段落する兆しが出てくれば、株式市場も徐々に落ち着きを取り戻してくると予想します。

以上

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003238

## ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

## ■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.5%(税抜 5.0%)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元金が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003238